

柱のフープ筋の入力方法

同じ形状のフープであっても、いくつかの入力方法があります。
一番使いやすい方法を利用してください。

1. 「フープ形状タイプ」から選択する方法

画面に図示されたフープ筋形状タイプ（A～H（Hはスパイラルフープになります））
の中に求める形状がある場合は、「タイプ」にタイプコードを入力し、径とピッチを
入力し、「長さ」「X本数」「Y本数」は入力しません。

※中子筋について

中子筋が外周部のフープ筋と、材種または鉄筋径が異なる場合に入力します。

上記形状で、□：D10@100、キ：D13@100であれば、下のように入力します。

フープ筋	タイプ	材種	径	@	長さ	溶接箇所	X本数	Y本数
(一般部) 外周	A		10	100				
中子			13		1700			

2. Zタイプを指定する方法

「タイプ」にZを入力した場合、必ず「長さ」の入力が必要になります。

フープ筋	タイプ	材種	径	@	長さ	溶接箇所	X本数	Y本数
(一般部) 外周	Z		10	100	4100			
中子								

断面あたりのフープ長さ

※中子筋がD13の場合、下のように入力します。

フープ筋	タイプ	材種	径	@	長さ	溶接箇所	X本数	Y本数
(一般部) 外周	Z		10	100	2000			
中子			13		2100			

3. 「X本数」「Y本数」を指定する方法

「タイプ」は入力せず、外周部を除く、X本数、Y本数を入力します。

フープ筋	タイプ	材種	径	@	長さ	溶接箇所	X本数	Y本数
(一般部)	外周		10	100			2	1
	中子							

※中子筋がD13の場合、下のように入力します。

フープ筋	タイプ	材種	径	@	長さ	溶接箇所	X本数	Y本数
(一般部)	外周		10	100				
	中子		13				2	1